



子どもに生きた人 倉橋惣三

—その生涯・思想・保育・教育—

倉橋惣三の保育思想を、すべての著作物と周辺の人たちの証言によって説きあかし、これからの日本の保育の在り方を示す。

倉橋惣三研究の決定版。

森上史朗 著

A5判・492頁・定価3,800円(本体3,689円)



倉橋惣三「保育法」講義録

—保育の原点を探る—

昭和10年、倉橋惣三が最も円熟した時に行った保育法の講義録。

これからの子ども主体の保育への数々の提言がもりこまれています。

菊池ふじの 監修・土屋とく 編

B5判・256頁・定価1,500円(本体1,456円)



生活をつくる子どもたち

倉橋惣三理論再考

倉橋惣三実践園の保育を調査研究し、子どもの生活、発達、就学後の成績、母親へのアンケートなどから、この理論の重要性を改めて実証した労作。

飯島婦佐子 著

A5判・244頁・定価1,700円(本体1,650円)

キンダーブックの
フレール館